

令和5年6月6日  
国土交通省関東地方整備局  
京浜河川事務所

## 鶴見川多目的遊水地で台風2号に伴う降雨による洪水を貯留

～2年ぶり、23回目の運用～

鶴見川多目的遊水地では、令和5年6月3日（土）に洪水を一時的に貯留しました。

- ・ 鶴見川多目的遊水地においては、令和5年6月3日（土）の台風2号に伴う降雨で鶴見川の水位が上昇し、3：00から4：40までの間に、約3万5千立方メートルの洪水を一時的に貯留しました。（総貯水量約390万立方メートル。）
- ・ 鶴見川流域の鶴川雨量観測所では、累加雨量が312ミリメートルを記録し、鶴見川多目的遊水地の直近に設置されている亀の子橋水位流量観測所の水位は、氾濫注意水位を超え、TP+5.82メートルまで上昇しました。
- ・ 鶴見川多目的遊水地が無かった場合は、さらに水位が約0.04メートル上昇していたと推定されます。
- ・ 鶴見川多目的遊水地は、平成15年6月に運用を開始してから、今回で23回目の洪水流入となり、今回の貯留量は運用開始以降18番目に多い量でした。
- ・ 「鶴見川多目的遊水地」（横浜市港北区小机町地先）は、鶴見川流域における「総合治水対策」※の一環として、洪水を一時的に貯留する施設です。

数値などは速報値のため、修正となることがあります。

※鶴見川における総合治水対策は、「河川対策」、「下水道対策」、「流域対策」が一体となった治水対策を進めています。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 都庁記者クラブ 神奈川県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 京浜河川事務所

電話：045-503-4000（代表） FAX：045-503-4018

副所長 藤枝 達也（内線：205）

流域調整課長 金子 陽輔（内線：361）

鶴見川多目的遊水地では、平成15年6月に運用を開始してから、これまでに23回の洪水調節をしています。運用開始以降、**18番目に多い**貯留量を記録しました。

No.	年月日	出水名	貯留量	No.	年月日	出水名	貯留量
1	平成15年08月15日	前線による豪雨	約7,000m <sup>3</sup>	13	平成25年10月16日	台風26号	約328,000m <sup>3</sup>
2	平成16年10月09日	台風22号	約1,250,000m <sup>3</sup>	14	平成26年06月06日	低気圧による豪雨	約22,000m <sup>3</sup>
3	平成16年10月20日	台風23号	約80,000m <sup>3</sup>	15	平成26年10月06日	台風18号	約1,536,000m <sup>3</sup>
4	平成17年09月04日	前線による豪雨	約50,000m <sup>3</sup>	16	平成27年12月11日	低気圧による豪雨	約13,000m <sup>3</sup>
5	平成20年05月20日	前線による豪雨	約9,000m <sup>3</sup>	17	平成28年08月22日	台風9号	約422,000m <sup>3</sup>
6	平成20年08月30日	前線による豪雨	約50,000m <sup>3</sup>	18	平成29年10月23日	台風21号	約102,000m <sup>3</sup>
7	平成21年10月08日	台風18号	約64,000m <sup>3</sup>	19	平成30年03月09日	低気圧による豪雨	約907,000m <sup>3</sup>
8	平成22年12月03日	前線による豪雨	約62,000m <sup>3</sup>	20	令和元年09月09日	台風15号	約64,000m <sup>3</sup>
9	平成23年08月26日	前線による豪雨	約54,000m <sup>3</sup>	21	令和元年10月12日	台風19号	約936,000m <sup>3</sup>
10	平成24年05月03日	前線による豪雨	約18,000m <sup>3</sup>	22	令和3年9月18日	台風14号	約189,000m <sup>3</sup>
11	平成25年04月06日	低気圧による豪雨	約922,000m <sup>3</sup>	23	<b>令和5年6月3日</b>	<b>台風2号に伴う降雨</b>	<b>約35,000m<sup>3</sup></b>
12	平成25年09月15日	台風18号	約50,000m <sup>3</sup>				

※本数値は、速報値であるため、変更となる可能性があります。